

平成 30 年度福島県子どもの心のケア事業 専門職派遣事例紹介

～「子どもの運動遊び事業」への運動指導士の派遣～

機関名：桑折町

□専門職派遣を活用した事業

〈子どもの運動遊び事業〉

震災後に肥満傾向にある子供が増えていることから、運動習慣を身に着けることによる将来の肥満予防と運動能力の獲得を目的に実施している事業です。

幼稚園児を対象に、本年度 4 回開催しました。

□専門職種と派遣申込理由

〈運動指導士〉

園児に対し、それぞれの年齢に合わせた運動指導を行うため、専門的な知識のある運動指導士の派遣を申し込みました。

□専門職派遣による効果

子ども達は、毎回楽しく運動遊びに参加していました。また、幼稚園の先生も子どもの発達に合わせた運動を学ぶことができ、普段の保育の中での活用につながっています。特に、運動指導士の子どもへの声掛けのポイントやメリハリのつけ方などを幼稚園の先生が実際に体験することにより、事業後も継続した支援につなげることができました。

なお、「子どもの運動遊び事業」にあわせて栄養指導等も行っていて、小学生の状況ではありますが、震災後に増加した肥満児の割合は、現在、徐々に減少してきています。

□今後の市町村事業と専門職について

専門職の派遣回数多くありませんが、子どもだけでなく幼稚園の先生等も学ぶことができ、子どもへの継続支援につなげられた点が大変良かったと思います。

また、子ども自身が、発達段階に合った運動習慣を身につけることは、発達過程で重要だと思っているので、今後も、専門職の協力を得ながら子どもの運動遊び事業を実施したいと考えています。